

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科	国際教養学科		
科目名称	マーケティング					授業形態	講義		
科目コード	590148	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験担当教員	○	Active・L	○
担当教員名	矢野 俊樹							ICT活用	○
授業概要	<p>マーケティングは企業活動において重要な意味を持つ。企業の持続的成長を支え、競争力の源泉にもなり得る活動である。この科目では骨太のフレームワークであるマーケティングミックスの4Pからデジタルマーケティングまでを包括的に知識を修得する。</p> <p>実務家教員が担当をする本科目では実際の企業のマーケティング戦略の事例を織り交ぜながら分かりやすく解説する。</p>								
関連する科目	情報処理学 II								
授業の方法と進め方	<p>講義形式で進める。グループワークを取り入れアクティブラーニングも実施する。</p> <p>小テストや課題提出、連絡事項についてはユニパを通じて行う。</p>								
第1回	<p>第1回 オリエンテーション、マーケティングとは</p> <p>授業の進め方、評価の方法の説明と、マーケティングについて概要を説明する。</p>								
第2回	<p>第2回 分析について：SWOT、PEST、VRIOフレームワーク</p> <p>経営学のセオリーとフレームワークを学び、マーケティングに生かせるように説明する。</p>								
第3回	<p>第3回 マーケティングミックスの4P,4C</p> <p>マーケティングのフレームワークである4P/4Cについて学ぶ。</p>								
第4回	<p>第4回 ポジショニングについて</p> <p>マーケティングにおける自分の立ち位置(ポジショニング)を見つめることで戦略を立てる。</p>								
第5回	<p>第5回 企業ブランディングの事例紹介</p> <p>教員が実際に行った企業ブランディングの事例を紹介し、マーケティングの実例を学ぶ。</p>								
第6回	<p>第6回 課題説明、グループワーク</p> <p>課題の説明を行う。</p>								
第7回	<p>第7回 グループワーク：対象商品の設定</p> <p>マーケティング戦略を立てる対象商品を定める。</p>								
第8回	<p>第8回 グループワーク：市場調査</p> <p>マーケティング活動のためにインターネットを使い市場調査を行う。</p>								
第9回	<p>第9回 グループワーク：マーケティングミックスの策定</p> <p>マーケティングミックスを策定する。</p>								
第10回	<p>第10回 グループワーク：事業計画書の作成</p> <p>販売金額の試算等を行い、3カ年程度の事業計画書を策定する。</p>								
第11回	<p>第11回 グループワーク：商品企画</p> <p>架空の商品企画のフェーズに入る。</p>								
第12回	<p>第12回 グループワーク：プレゼンテーション作成</p> <p>事業計画及びマーケティング戦略についてプレゼンテーションを作成する。</p>								
第13回	<p>第13回 グループワーク：プレゼンテーション作成(続き)</p> <p>引き続きプレゼンテーションを行う。</p>								

第14回	第14回 課題発表と講評 グループごとに課題を発表します。それに対して教員が講評を行う。
第15回	第15回 課題発表と講評 グループごとに課題を発表します。それに対して教員が講評を行う。
授業の達成目標	マーケティングの知識を修得し、経営戦略とマーケティング戦略の違いについて理解をする。【知識・理解、汎用的技能】 フレームワークを使った商品開発の実践まで行えるレベルを目指す。【知識・理解、汎用的技能、態度・志向性】
学修成果との関連	1.自ら考える能力を有する。／3.現代社会に関する基本的知識を有する。／5.地域社会に貢献する意欲を有する。／6.地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 指定のテキストの授業の範囲を読んでおくこと。(30分)
授業時間外学習【復習】	〈復習〉 学習した範囲を繰り返し反復すること。(1時間)
課題に対するフィードバック	授業中の様子や制作の途中経過の傾向により、理解が足りない点について授業中に重点的に解説を行う。【汎用的技能】 最終課題について講評を行う。【汎用的技能、態度・志向性】
評価方法・基準	課題の提出率及び内容：60% 授業での態度と貢献度：20% 発表の内容とチームへの貢献度：20% (最終発表を正当な理由なく欠席した者には単位を与えない)
テキスト	『はじめてのマーケティング 久保田進彦』有斐閣,2013年初版
参考書	別途指示
備考	欠席をした者は翌授業までに担当教員の研究室に配布物等を受け取りに来ること。